



岡山芸術創造劇場
ハレノワ
おかやま文化芸術振興事業

心の中で考えていることをアート作品にしよう

現代美術作家
平子雄一

作品をつくるとは？

アートワークショップ

参加者募集!

考える

ワークショップ

1/18 ^土 オンライン
10:00 ~ 10:40

※ZOOMの環境が必要です

当日「考えるためのワークシート」
に記入、提出いただけます。後日、平子
雄一さんよりフィードバックします。

+

つくる

ワークショップ

2/15 ^土
10:00 ~ 17:00

岡山芸術創造劇場 ハレノワ
第4練習室

作品を作るとはどのような行為なのでしょう？現代美術の制作において最も重きを置かなければならないのは技術ではなく、テーマを定める事です。それは必ずしも大それたものである必要は無く、日常の些細なことや私的な疑問など、皆さんがそれぞれに定めています。今回のワークショップでは皆さんにテーマの定め方、そしてそのテーマをいかに作品に落とし込むかを体験していただければと思います。

平子 雄一



対象 | 小学5年生～高校生(1/18, 2/15の両日参加できる方)
定員 | 20名(応募者多数の場合は抽選)
参加費 | 1,000円

詳しくは裏面へ



平子雄一 Leaf Shape / Music, Nature, Landscape (2023) Photo by Osamu Sakamoto

心の中で考えていることをアート作品にしよう

岡山芸術創造劇場ハレノワのロビーには、現代美術作家 平子雄一の絵画作品・レリーフ作品が展示され、多くの人に親しまれています。木々や草花など身近な植物や、生活の中のモノを題材にしたこれらの作品は、平子さんのどのようなアイデアから生まれたのでしょうか。

だれでも、心の中で考えていること、気になっていることをカタチにして、アート作品をつくることができます。どんなふうを考えて、どんなふうに作品をつくるのか、そのコツが、平子雄一さんとの「考えるワークショップ」、そして実際に作品を制作する「つくるワークショップ」で分かります！

講師 現代美術作家 **平子 雄一** (ひらこ ゆういち)

1982年 岡山県生まれ、東京を拠点に活動。2006年にイギリスのウィンブルドン・カレッジ・オブ・アートの絵画専攻を卒業する。植物や自然と人間の共存について、また、その関係性の中で浮上する曖昧さや疑問をテーマに制作を行う。観葉植物や街路樹、公園に植えられた植物など、人によってコントロールされた植物を「自然」と定義することへの違和感をきっかけに、現代社会における自然と人間との境界線を、作品制作を通して追求している。ペインティングを中心に、ドローイングや彫刻、インスタレーション、サウンドパフォーマンスなど、表現手法は多岐にわたる。ロンドン、ロッテルダム、上海、ソウルなど、国外でも精力的に作品を発表している。



平子雄一「作品をつくるとは？」ワークショップのためのイメージ

申込方法

QR 右記二次元コードを読み取り
必要事項をご入力の上
お申込みください。



申込締切：2025年1月6日(月)

※参加可否については、1月14日(火)までにメールでご連絡します。
event@okayama-pat.jpからのメールを受け取れるように設定してください。



JR 岡山駅からのアクセス

【JR 岡山駅より路面電車】

東山行▶「西大寺町・ハレノワまえ」下車 徒歩約5分

清輝橋行▶「大雲寺前」下車 徒歩約5分

駐車場はございません。

近隣のコインパーキングや公共交通機関をご利用ください。

※歩行困難者用の駐車区画あり。B2F車寄せはタクシーの降車と福祉車両が利用できます。
詳しくは施設担当(086-201-8016)までお問合せください。



平子雄一 Lost in Thought / Okayama (2023) Photo by Osamu Sakamoto



岡山芸術創造劇場 ハレノワ

お問合せ 岡山芸術創造劇場 ハレノワ「平子雄一ワークショップ」係
〒700-0822 岡山市北区表町三丁目 11-50 Tel 086-201-8014 Fax 086-201-8004